記　入　例

申請書は５年用と10年用があります。
※申請時未成年の方は、５年用に限ります。
※令和５年３月改正の新様式を使用してください。

○所持人自署欄

この署名は、パスポートに転写されます。必ず申請者本人が日本字又はローマ字（筆記体）で署名してください。

（本人署名の例）

水前寺　太郎

Taro Suizenji

小学生以上の方は、必ず本人が署名してください。（ひらがな可）

（子供の署名例）

すいぜんじたろう

乳幼児や障がいのある方（手帳の提示をお願いします。）等で、署名をすることが困難な場合に限り、申請者本人に代わって次の順位で代理署名することができます。

①法定代理人（親権者・後見人など）
②配偶者
③海外渡航の際の同行者

水前寺　太郎
水前寺花子（母）代筆

Taro Suizenji
by H. Suizenji (Mother)

○署名として良くない例

（枠からはみでたもの）

Taro Suizenji

（なぞり書きしたもの）

水前寺 太郎

（かすれたもの）

水前寺 太郎

（汚れたもの）

水前寺 太郎

（二段になっているもの）

Taro Suizenji

◆**黒**又は**青の濃いインク**で、所定の枠内にかい書体（所持人自署欄は除く）で記入してください。
ただし、消えるボールペンは使用しないでください。

◆記入ミスをした場合は、二本線で消して訂正してください。
ただし、「所持人自署欄」の訂正はできません。（新しい申請書に書き直してください。）
修正液や修正テープは使用しないでください。

◆申請書は機械で読みとりますので、折り曲げたり、汚したりしないでください。

※不明な点は遠慮なくお尋ねください。

戸籍どおりのかい書体で記入してください。

ヘボン式ローマ字の活字体（大文字）で記入してください。

必ず申請者本人が記入してください。

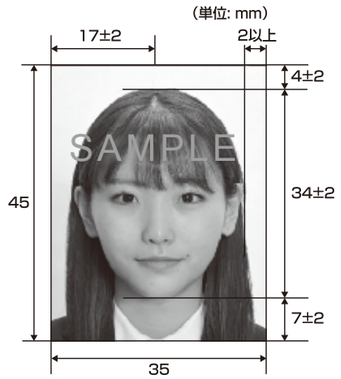
住民票どおりに記入してください。（アパート名・部屋番号等含む）

海外旅行中に緊急の連絡がとれる方を記入してください。（**一緒に旅行する方以外を記入します**）

二重国籍の方は、「はい」にレ印を記入してください。

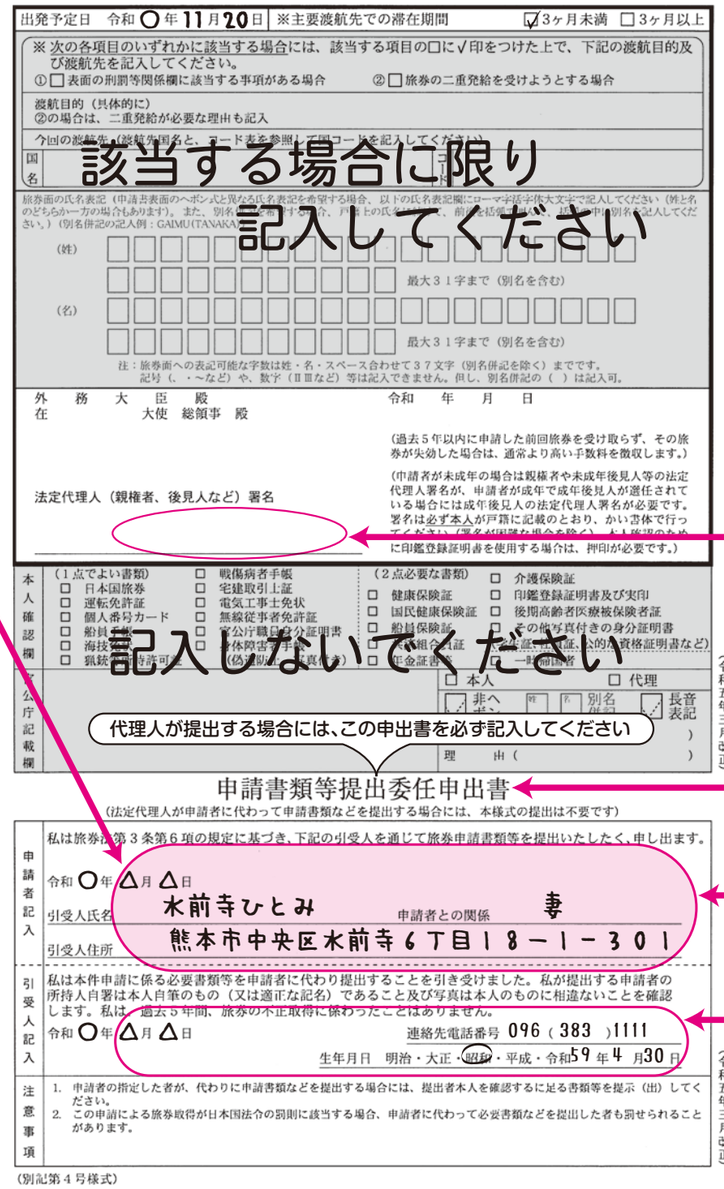
（別記第２号様式）

旅券用提出写真について



・申請日前6ヵ月以内に撮影されたもの。
・「旅券に印刷された人物」と「旅券を所持している人物」が同一人物であると、容易に確認ができるもの。
・申請者本人のみが撮影されたもの。カラー、白黒どちらでも可。背景は白色を推奨。
・左図の規格を満たした、線やふちがないもの(ペンで枠線等を引かないでください。)
（顔の大きさは、頭頂から顎までで、頭上に余白が必要ですので注意してください。）
・正面向き、無帽、無背景のもので、影がないもの。

※写真の裏面（下部）に氏名を記入（強い筆圧で記入しないこと）し、切らずに、また申請書に貼らずにお持ちください。この写真が旅券に転写されます。
※その他詳細については、外務省ホームページをご覧ください。
https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/passport/ic_photo.html



未成年者または成年被後見人が申請する場合は、法定代理人（親権者、後見人）が戸籍どおりにかい書体で署名してください。

○委任申出書
代理人が提出する場合、必ず記入してください。
法定代理人が書類を提出する場合、記入は不要です。

代理提出の場合、必ず申請者本人が記入してください。（部分訂正不可）
代筆が必要な場合は、事前にご相談ください。

代理提出の場合、必ず引受人本人が記入してください。

（別記第４号様式）

申請書を代理人が提出するときには、代理人の本人確認書類（免許証等）も必要です。